

# 海津木苑施設等啓発

資料.3-1

## 1. 海津木苑施設等啓発 【実績】

No.	月日	曜日	啓発内容	団体名	参加人数
1	9月21日	水	オンライン学習・見学	千鳥小学校4年生	63名
2	9月30日	金	オンライン学習・見学	小野小学校4年生	74名
3	10月12日	水	オンライン学習・見学	舞の里小学校4年生	51名

### 1. オンライン学習・見学（千鳥小学校4年生 9月21日（水）63名）

写真省略

### 2. オンライン学習・見学（小野小学校4年生 9月30日（金）74名）

写真省略

### 3. オンライン学習・見学（舞の里小学校4年生 10月12日（水）51名）

写真省略

## ◆ オンライン学習・見学【学習前のイメージ】 《千鳥小・小野小・舞の里小》

- ・「くさい」「きたない」そう。
- ・山の近くにありそう。（周りに人がいないところ）
- ・くさそう。きたなそう。
- ・トイレのにおいがしそう
- ・汚いと思っていた。
- ・くさいイメージや汚いイメージがあった。
- ・「し尿処理場なんかきたなそうで行きたくない」と思っていた。

## ◇ オンライン学習・見学【学習後の考え】 《千鳥小・小野小・舞の里小》

- ・「くさい」「きたない」というイメージがあったけれど、そうではないことがわかった。
- ・海津木苑の方々のはたらいてくれているから、わたしたち古賀市に住んでいるいろいろな人たちが助かっていることが分かった。
- ・人を信じるのではなく、自分で確かめるという言葉が心に残った。
- ・し尿処理という仕事をしてくれる人がいないと私たちは生きていけないと思った。
- ・し尿処理の大切さがわかりました。いつか見学してみたいです。
- ・中のおいが外にもれないようにしてあって、地域の方々にはにおいが届かないようにしているのが、すてきだと思いました。
- ・し尿処理場はとても大切なところだと分かり、最初と最後では気持ちが変わりました。
- ・おじさんが仕事が楽しいと言っていた、やってみたいと思った。
- ・アニマル村の話を聞いて、学校などでいじめがあったので、工夫していることがわかりました。海津木苑がないと困ることがわかりました。

## ☆ オンライン学習・見学【これから自分に生かしたいこと】 《千鳥小・小野小・舞の里小》

- ・これから、きたないなど言うひとがいたら「この仕事はこうなんだよ」と教えたい。
- ・きたないイメージがある仕事は他にもあるけど、がんばっている人がたくさんいて、疲れているだろうから、そんな人たちを困らせないようにしたい。
- ・想像していたことと実際に聞いてみてちがうことがたくさんありました。これからは自分でたしかめてからはんだんしていきたいです
- ・ごみがたくさんあると、水をきれいにしているバクテリアが死んでしまうから、川がきたなくなるのがわかったので、私はたとえ小さなごみであっても川にごみをすてないようにしたいし、すてている人がいたら注意したいと思います。
- ・アニマル村の話を聞いて、うさぎさんがかわいそうと思いました。うさぎさんたちのような気持ちの人が出ないように、うわさで判断しないようにします。